

きれいな学校 輝く笑顔 ~J(授業)A(挨拶)S(清掃)MI(身だしなみ)N(仲間)~



大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関282

Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430
Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

2学期も、学び、感じ、考えよう

校長 海江田 なぎさ

1学期の未来くるワークでは、多くの事業所の皆様の御厚意のおかげで、2年生が有意義な勤労体験学習を行うことができました。ありがとうございました。また、夏まつりなどの地域の行事でも、子どもたちが地域の一員であることを改めて感じることでできる機会を与えていただき、ありがとうございました。

夏季休業中、日々の部活動、学校総合体育大会県大会・関東大会・全国大会、夏季大会、吹奏楽コンクール、英語弁論大会、ストップいじめ子どもサミット、校内学習会、チャレンジスクール等、生徒は充実した活動を行うことができました。暑さ対策については、体調不良の生徒のお迎えをお願いすることが何回かありましたが、大会引率での暑さに配慮した対応等、様々な形での保護者の方々の御協力をいただいたことにより、活動を行うことができました。ありがとうございました。

この夏も、上記の活動をはじめ、いろいろなところで、生徒の素晴らしい言動に接することができました。その中の一つに、「さいたま市立中学校等国際交流事業」に参加予定だった生徒の言葉があります。この事業は、市の姉妹都市であるニュージーランドハミルトン市に各学校の代表生徒を派遣する事業ですが、諸事情で急遽中止が決まりました。本校では参加希望者が多く、代表となった生徒は、校内での厳しい選抜を経てようやく参加できることになったという経緯もあり、突然の中止を知ったときは、さぞかし無念であったろうと思います。しかし、数日後、その生徒が校長室を訪れ、「努力してきたことは無駄にならないと思うので、これからは、気持ちを切り替えて自分がやるべきことに集中しようと思います。」と話してくれました。

折に触れて「これからの社会は予測不能」と言われます。私たちは、国内外で今まで経験したことのない問題に直面しており、今後さらに多くの問題への対応を余儀なくされるでしょう。1学期の終業式に、生徒に向けて「この夏は、戦後80年という節目にあたります。解決が難しいことはたくさんあるけれど、日本や世界で起きていることに目を向け、いろいろな人の意見に耳を傾けて考えてみましょう。」と話しましたが、問題に向き合うとき、この生徒のように、前を向いて、大切なことは何なのかを考えることは、よりよい選択につながると考えます。2学期の始業式には、「学校は、みんなが幸せを感じられる社会をつかっていくために必要な力を、みなさんに身に付けてもらうためにあります。前を向いてよりよい選択ができるよう、2学期も引き続き、共に多くのことを学び、感じ、考えましょう。」と話したいと思っています。

2学期も、保護者・地域の皆様の御理解・御協力を賜りながら、教育活動を進めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。